

世界で最も使われている・商用バイナリ差分アップデートツール

アールティーパーチ

OS | パッケージソフト | 社内業務ソフト | 各種組み込み端末

アップデート時の新旧ファイル・データの差分をパッチとして作成・配布。
オリジナルデータから最大99.9%までファイルサイズを削減し、
配信コスト、アップデート時間を大幅に削減・短縮します。



RTPatch 7つのすぐれたポイント

RTPatchは新旧ファイル・データの差分を抽出しパッチとして作成・配布、クライアント側でそのパッチを適用しデータのアップデートを行うソフトウェアです。

差分によって作成された小さなファイルサイズのデータ配布で、サーバ負荷を削減し通信時間を短縮します。またアップデートに伴うメディア作成・配布や、それに関わる人為的・物理的コストも削減できます。



バイナリレベルの
変更部分のみを
抽出した差分ファイル

ソフトウェアの変更後ファイルと
変更前を比較し
差分ファイルを作成します



組み込み機器の
アップデートにも有効

情報家電、OA機器、FA機器など
組み込み機器の
アップデートにも有効です

minimum
55KB
SPACE



最少55KBの
空きスペースで稼働

最少必要メモリサイズは
プログラム41KB+ワーク領域14KB
限られたハードリソース上でも
稼働します。

*スモールリソース版ATTOPATCH

sizeDOWN
99.9%

アップデート用の
ファイルサイズ縮小
最大99.9%

ダウンロードの
時間と費用を節約します



大容量ファイル
差分作成に対応

ギガバイト以上の
大容量ファイルも高速で差分作成

*スモールリソース版ATTOPATCHを除く



アップデートファイルの
オンライン配信で
コスト削減

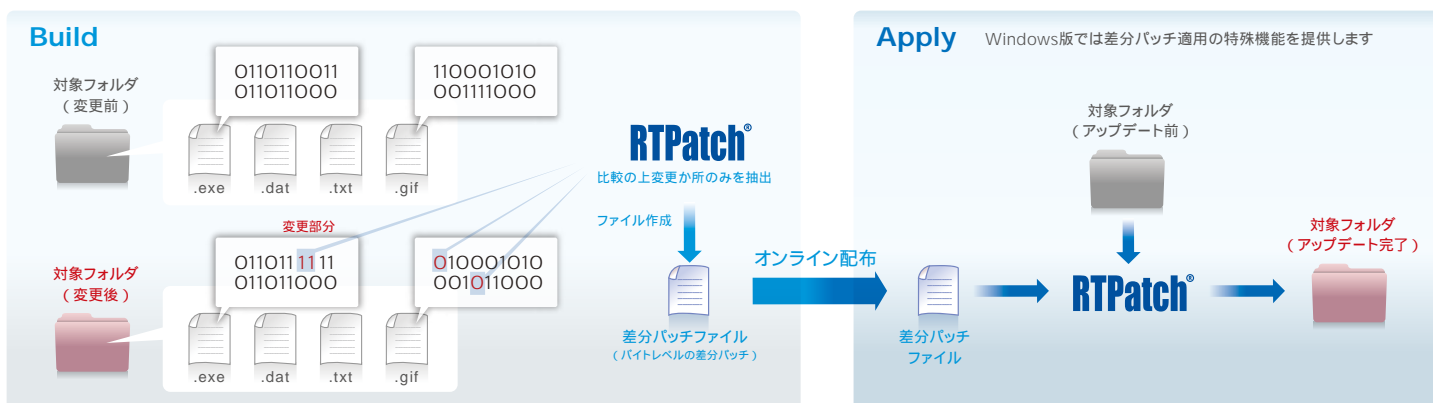
ダウンロードサイズの大幅縮小で
オンライン配信を実現
媒体作成・配送のコストも削減



ソフトウェアへの
信頼性の向上

機能追加および修正を迅速に
行うことでソフトウェアへの
信頼性が向上します。

RTPatch のテクノロジー “Build(作成)”と”Apply(適用)” 2つのステップでパッチ作成



Build
差分パッチの作成

変更箇所の大きさに関わらず、アップデートは
プログラム開発者に膨大な作業と時間を強要します。
アップデートの作業を大幅に簡素化します。

Apply
差分パッチの適用

エンドユーザはアップデートのために
プログラム全体を再インストールする必要はなく
パッチをあてるだけで済みます。

